

高橋栄水 プロフィール

- 1971年・・・ 奈良県生駒市出身、本名、山田崇晶(たかあき)
中学から、大阪府堺市に引越す
- 2000年・・・ 大学在学中に始めたギターを三味線に持ちかえ、我流で津軽三味線に挑戦する
- 2001年・・・ 竹山流津軽三味線の第一人者、高橋栄山師に入門
- 2004年・・・ 名取り「栄水」
- 2007年・・・ 準師範免状を取得
- 2009年・・・ 堺の地元、文化喫茶「結」にてソロライブを開催
堺のレストラン「和処 せん」にて、毎月一回ワンコインライブを開催
- 2010年・・・ 竹山流津軽三味線 栄山会 師範の資格を取得
- 2011年・・・ 高橋名字を許され、高橋栄水を名乗る
- 2012年9月・・・ 三味線一本での生活を開始
- 2014年・・・ 堺市から大阪市平野区に活動拠点を移す
祭典「なにわの彩」にゲスト出演、国立文楽劇場大ホールで演奏する
- 2015年・・・ 大師範を取得
- 2017年・・・ ノーベル製菓(株)の「男梅」CM、津軽三味線篇に男梅蔵役で出演中
現在も路上演奏1000回を目指し、大阪中心に各地で演奏し続けている
また、ライブ活動やイベントなどへの出演、阿倍野と堺で教室も開いている
詳細は、高橋栄水ホームページ <http://y-eisui.com/> で



「津軽三味線」とは、津軽民謡の伴奏三味線の事を言います。
その昔、青森県津軽地方の盲目の男性達が、村から村へ旅をしながら、家の門口で三味線を弾き唄い、
お金やお米を貰いながら、門付け芸人として生活してきました。坊様(ぼさま)などと呼ばれ差別された
そうです。しかし当時、～明治～大正～昭和、盲目男性の生きてゆく道は、それしか無かったのです。
現在ではもう坊様は存在しません。初代 高橋竹山が最後の人でした。
このような歴史を忘れての「津軽三味線」はあり得ません。

初代 高橋竹山から高橋栄山へ、そして高橋栄水が、この坊様の三味線を受け継いでいます。